



運輸・交通・観光事業等 に関する積極的でユニークな 提案・提言を求めます



第13回(令和2年度)懸賞「提案・提言」論文募集

■ 応募締切

令和2年11月30日(月)

■ 応募資格

学生、大学院生、社会人等の方々に、
当該年度末における年齢が満19歳以上35歳未満の方

■ 応募方法

字数はA4(40字×36行)8枚以上15枚以内とします。
図表、参考文献等は、枚数、字数に含めます。

■ 応募先

公益財団法人関西交通経済研究センター
〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目7番2号 ☎06-6543-6291

■ 結果通知

令和3年2月末までに郵送にて審査結果を通知します。

最優秀賞(1編)

副賞10万円

優秀賞(若干編)

副賞5万円

奨励賞(若干編)

副賞1万円

* 応募に関する詳細はHPをご覧ください。

関交研

検索

第13回(令和2年度)懸賞「提案・提言」論文募集要項

主 旨	(公財)関西交通経済研究センターは、関西圏における運輸・交通・観光事業等の発展と経済社会の進展に資するため、各種の調査研究事業を行っています。この「提案・提言」論文募集は、次世代を担う方々の叡智を通じて調査、研究の新たな切り口を発掘し、関西における運輸・交通・観光等の一層の発展と地域社会の活性化に寄与しようとするものです。
テーマ	上記の主旨に沿った『積極的でユニークな提案・提言』を求めます。
応募資格	学生・大学院生、社会人等の方々に、当該年度末における年齢が満19歳以上35歳未満の方とします。 なお、応募資格を有する方による共同執筆も可とします。
応募論文の取扱い	<ul style="list-style-type: none">・審査委員会の審査結果に基づき、最優秀賞1編、優秀賞及び奨励賞を若干編決定します。・最優秀賞に選定された懸賞「提案・提言」論文は当財団の機関紙「関交研」に掲載します。・著作権は作者に属しますが、掲載論文の著作権は当財団に帰属します。・最優秀賞及び優秀賞論文は、当財団が主催するコロキウムで発表していただきます。・応募いただいた論文の返却については応じられませんので、予めご承知ください。
審査委員会	当財団が委嘱する審査委員で構成します。
表 彰	(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文 最優秀賞 副賞 10万円(1編) (公財)関西交通経済研究センター懸賞論文 優秀賞 副賞 5万円(若干編) (公財)関西交通経済研究センター懸賞論文 奨励賞 副賞 1万円(若干編)
応募締切	令和2年11月30日(月)(電子メール:当日必着、郵送:当日消印有効)
審査結果の通知	令和3年2月末までに郵送にて審査結果を通知します。
応募方法	<ol style="list-style-type: none">1. ご応募は、MS-WORDにより作成された原稿ファイルを、下記応募先に電子メールで送信してください。(CD-ROMによる郵送も可)2. 字数はA4(40字×36行)8枚以上15枚以内とします。(図表、参考文献等は、枚数、字数に含めます。)また、未発表のもので和文に限ります。3. ご応募の際は、当財団が指定した応募票および要旨(400字から800字程度)を添付してください。4. 応募票、並びに、審査項目等に関する資料は、当財団のホームページから入手いただけます。(HP: http://www.kankouken.org/)
過去の主な 入選論文	<ul style="list-style-type: none">・車いす使用者における歴史的建築物のバリアフリーの状況とその方向性 一世界文化遺産京都17社寺施設の事例一・駆け込み乗車をいかに減少させるか・JR西日本の紀勢線の津波対策の検討・離島の旅客船および乗船ゲートにおけるバリアフリーの現状と課題・関西圏におけるICカード乗車券の利用率向上に関する提案・訪日外国人によるレンタカー利用と事故防止の課題・新幹線駅における観光イメージ戦略に関する研究 一2023年開業予定の北陸新幹線・福井駅に向けた政策提言一・中山間地域のモビリティ課題と解決策 一京都市北区中川区の事例から一
応募先	電子メール : a.kankou@kankouken.org 郵 送 : (公財)関西交通経済研究センター 〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目7番2号ウェスト・スクウェアビル9F
お問合せ	(公財)関西交通経済研究センター 電話:06-6543-6291 【担当:福元・勝山】